

投資についての基礎知識を身につけましょう。〈1〉

● リスクとリターンについて

金融商品には必ず、「リスク」と「リターン」があります。

リスクとは？

「結果が不確実であること」を意味します。具体的には、リターン(収益)の振れ幅のことを指します。

リターンとは？

投資を行うことで得られる収益のことです。



■ 投資信託が持つ主なリスク

価格変動リスク

株式等の価格が変動するリスクです。

金利変動リスク

景気や金融政策等によって金利が変動するリスクです。一般的に金利が上がると債券価格は下がり、金利が下がると債券価格は上がります。

信用リスク

投資する国や企業等の財務状況の悪化等により、発行している債券・株式等の価値が減少や消失するリスクです。

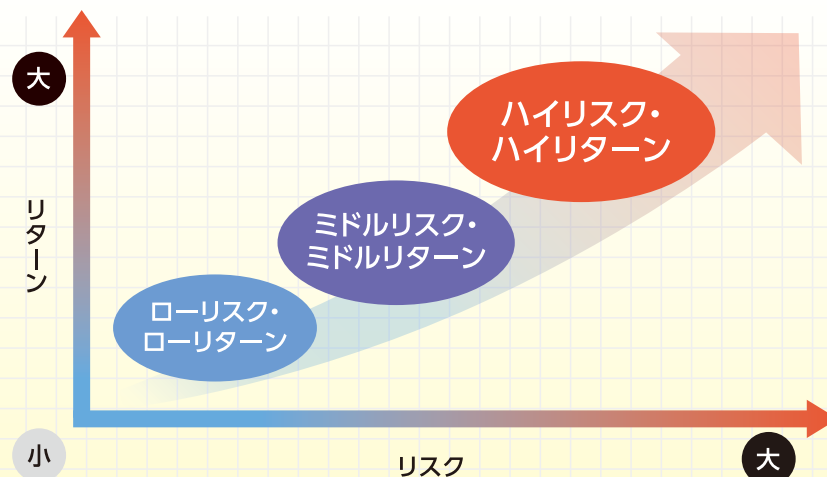
為替変動リスク

日本円と外貨(ユーロ・ドル等)との交換レートが変動するリスクです。海外の債券・株式等に投資する投資信託は、一般的に為替が円安になると収益が増加し、円高になると収益が減少します。また、為替変動リスクを抑えるための手法を「為替ヘッジ」といいます。

■ リスクとリターンは表裏一体

リスクとリターンの関係は、表裏一体の関係といえます。「リスクが大きなものほどリターンが大きい(ハイリスク・ハイリターン)」「リスクが小さいものほどリターンが小さい(ローリスク・ローリターン)」という傾向があります。

つまり、大きな収益を期待すると、リスクも大きくなり、大きな損失を被る可能性が増す、ということなのです。



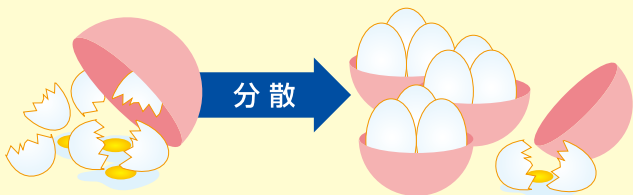
投資についての基礎知識を身につけましょう。〈2〉

● リスクを小さくする方法

① 資産(銘柄)の分散

卵はひとつのカゴに盛るな(西洋の格言)

いくつかのカゴに分けておけば、ひとつのカゴを落としても、すべての卵を失うことはない。



	株式	債券	不動産
景気回復局面 金利反転	◎	□	○
景気拡大またはインフレ局面 金利上昇	○	△	◎
景気後退局面 金利反転	△	○	□
景気停滞またはデフレ局面 金利低下	□	◎	△

◎強い ○やや強い □やや弱い △弱い

※この図は過去の傾向からみた一般的な特徴であり、将来にわたって上記のような特徴が継続することを保証するものではありません。

② 時間の分散

価格の上下にかかわらず一定金額を継続的に投資することで、一度に高値で買ってしまったり、安値で買い損ねることを避ける方法です。

積立投資



※基準価額は、1万口あたり単価

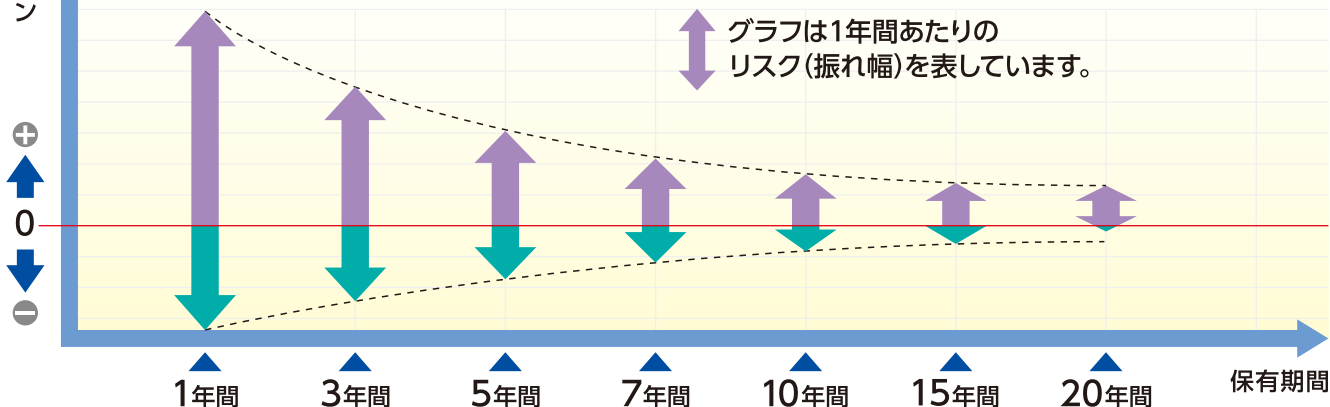
〈1万円〉ずつ購入した場合と 〈1万口〉ずつ購入した場合の比較

	1回目	2回目	3回目	4回目	合計	平均購入価格
基準価額	10,000円	8,000円	12,000円	10,000円		
〈1万円〉ずつ購入した場合 購入した口数	10,000口	12,500口	8,333口	10,000口	40,833口	9,796円
購入金額	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	40,000円	
〈1万口〉ずつ購入した場合 購入した口数	10,000口	10,000口	10,000口	10,000口	40,000口	10,000円
購入金額	10,000円	8,000円	12,000円	10,000円	40,000円	

※上記はあくまでシミュレーションであり、将来の運用成果をお約束するものではありません。

③ 長期保有

長い時間をかけて運用し、短期的な市場変動の影響を小さくすることで、投資期間中の価格変動による影響を均していくことができます。



※このグラフは過去の傾向からみた一般的な特徴であり、将来にわたって上記のような特徴が継続することを保証するものではありません。

■お申込みと資産運用のご相談は

銚子商工信用組合

登録金融機関登録番号：関東財務局長(登金)第289号

本店所在地：〒288-0043 千葉県銚子市東芝町1-19

加入金融商品取引業協会：ありません

当信用組合への連絡方法：銚子商工信用組合 業務推進部 TEL 0479-22-5335

